

Animail

アニメール H12-6 号:加治木動物病院

拝啓、あじさいの花を見かけるようになりました。とうとう梅雨の季節に突入といったところでしょうか。

さて、アニメール今月号は本来の予定を変更して**里親募集告知版**に変えさせていただきます。というのも5月になってから当病院前に置き去りにされた仔猫がとうとう10匹を超えてしまいました。毎年、置き去り仔猫は数匹いたのですが今までは口コミ里親募集で何とか新しい飼い主さんにもらっていたいていました。が、しかし同時期に10匹もの仔猫、毎日すくすく育っています、すぐ大きくなってしまいます。スタッフ総出でミルクをあげたりうちの世話をしたりとがんばっています。皆さんどなたか仔猫のほしい方ご存知ないでしょうか。心当たりの方をご紹介ください。

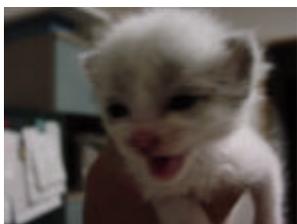
仔猫紹介



男の子
生後1ヶ月
白色
元気活発



男の子
生後1ヶ月
白色
すごく元気



女の子
生後1ヶ月
白色
かわいい



女の子
生後1ヶ月
白色
お茶目



男の子
生後1ヶ月
白黒しま
よく動く



女の子
黒白
生後1ヶ月
キュート



男の子
黒トラ
生後1ヶ月
元気



女の子
黒トラ毛長
生後2ヶ月
元気



女の子
黒トラ毛長
生後2ヶ月
おとなしい



女の子
黒トラ毛長
生後2ヶ月
かわいい

今月の顔・にゃん



ほくもある日この病院に保護されたんだ。今一生懸命大きくなろうと思って、毎日いっぱいミルク飲んでいるんだよ。



里親募集

まだ目も開いていない仔猫が5月9日に6匹当病院の入口に置き去りにされていました。

へその尾がまだ付いていたので生まれて間もなかったとおもいます。その後人工哺乳で何とか元気にかんばっています。

さて、もうまもなく離乳食が食べられるようになります。あともう少し大きくなったらもらっていただけます。他に5匹います。みんな元気です。当病院で飼ってあげるにはあまりにも数が多すぎます。すでに当病院には3匹の捨て猫出身猫が居候しています。これ以上入院用ケージを占領されてしまうと大変です。本来の入院ペットを預かれなくなってしまいます。

仔猫を里子に出すからには出来るだけのことは当病院でさせていただきます。伝染病予防接種もします。時期がくれば避妊や去勢手術もさせていただきます。

ご協力宜しくお願いします。

編集後記 今月号は仔猫のことばかりで本来の予定記事がお伝えできず残念です。捨て猫、捨て犬問題はいつになってもなくならないと思います。捨てる人が多い中、幸いにも多くの心やさしい里親さんがいてくださいます。ありがたいことです。がしかし、その一方で外猫や野良猫だからかわいそうとだけ思って安易にえさを与えている方がいらっしゃいます。それは外猫、野良猫を増やしている手助けをしているにすぎないのです。もし、そういった猫にえさを与えるのであれば避妊・去勢手術まで考えてあげてください。当病院に相談くだされば出来る限り協力します。

当病院にかかりつけて下さっている飼い主さんには無責任な方はいないと信じています。

捨てる人の気持は？

猫との出会いはほとんどの飼い主さんが**拾った、もらった、入ってきた**といった状況から関係が始まっているようです。小さな仔猫をはじめて病院まで診察につれて来られた飼い主さんに尋ねてみてもやはりその答えは上記の3つの場合がほとんどです。いわゆる「購入した。」と答える方は少数派です。

犬の場合はちょっと事情が違っています。「購入した。」と答える方が多数派です。自分で自分の気に入った種類の犬をペットショップ等で納得の上買っている訳です。

動物との出会いが犬と猫ではこうも違うのです。**現実、何だかこのあたりに捨て猫が多いという問題、そして捨てる人のモラルの悪さが隠れているような気がします。**自分が経験した猫との出会いが安易だったため、また誰か拾ってくれるだろうと思って捨てるという行為に及んでしまうのではないかと考えられます。残念です。